氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
妻田　茂美	数値制御金属工作機械工	20	三菱重工業（株）　紙・印刷機械事業部	数値制御工作機械に関する高度な技能及び技術を有しており，国内協力会社や海外拠点会社への技術指導及び社内教育の講師として後進の指導育成にも積極的に取組んでいる。
石原　智幸	アーク溶接工	21	三菱重工（株） 機械・鉄工事業本部 機械事業部	溶接作業の中で最も難易度が高いとされる「完全溶け込み溶接」に関し，高度な技術及び技能を有し，鋼製橋梁製作に要求される高い溶接品質を達成している。
澤村　収二	西洋料理人	21	ANAクラウンプラザホテル広島	西洋料理人として高い技術を持ち，巧みな調理の技と斬新なアイデア料理には定評があり，新しい料理の創造に挑戦する後進者の技術向上に尽力している。**平成23年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成25年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
髙田　浩司	男子服仕立職	21	（株）天満屋福山店	採寸から裁断，縫製，検品，納品までを効率よく，かつ正確に行うことができる縫製システムを開発し，各工場の生産能力の向上に大きく貢献している。**平成22年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成24年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
谷川　圭子	フラワー装飾師	21	ヒロシマフラワーカレッジ	フラワーデザインの中でブライダルブーケに特に力を入れており，ウェディングブーケや花アレンジメント等の書籍の出版を行い，花を通じて生命の大切さ，尊さを伝えている。
谷野　嘉明	鋳造工	21	独立行政法人 造幣局広島支局	高周派誘導電気炉及び低周波誘導電気炉による溶解・鋳造作業に従事し，幾多の考察工夫を行い，作業能率及び生産性の向上に寄与し，貨幣製造に貢献している。
中田　悟	原材料試験検査工	21	日鋼マテリアル（株）	分光分析作業の技能を継承するとともに，機器の保守，点検要領についても作業手順書，標準書の作成，改訂を積極的に実施し，後進の指導教育を行っている。
永田　芳廣	自動車部品組立工	21	マツダ（株）	ミッション組立技能や整備技能では，極めて高度な技能を有し，新製品量産準備運動では，品質評価の時間短縮向上に貢献し，品質保証向上活動では，磁力を活用した磁石部品の組み付け検査装置を開発し，実用新案に採用された。**平成23年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工） 平成25年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
弓削　哲応	製鉄保全工	22	JFEスチール㈱ 西日本製鉄所 （福山地区）	高炉設備の機械保全に永年従事。設備の状態把握の技能を生かして改善・改造，整備内容の拡充等，設備の安定化へ寄与。また，高炉炉体の延命に関する技能を生かして，改善・改造及び工法の工夫により，高炉寿命延命にも寄与した。管理手法を標準化させ，保守管理に起因する故障を半分以下にした。**平成24年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成26年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
砂山　政寛	金属プレス工	22	独立行政法人 造幣局広島支局	貨幣の模様をつける圧印作業に使用する横型圧印機及び貨幣検査等の機構・構造に精通しており，圧印技術面における中心的な役割を担っている。また，創意工夫や装置の考案により，複雑な工程を経る記念硬貨の製造に尽力した。

氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
村山　豊満	配電線架線工	22	(株)中電工	配電工事に永年従事して豊富な知識・技能を有す。無電工で工事をするために必要な機材及び工法の開発を行った。製品化された活線用作業器具は高い評価を得，また，無停電工法を確立させて，電気の安定供給の面で大きな役割を果たした。
臺 信　智幸	原動機組立工	22	三菱重工(株) 機械・鉄工事業本部 機械事業部	高性能なタービン，コンプレッサ，自家発電装置の組立等に，ミクロン単位の極限レベルの精度を実現する高度な技術を有している。コスト面，品質面，製品の納期管理，人材育成等，会社に大きく貢献。社外においても多大な功績を残している。平成17年，ひろしまマイスターに認定された。**平成23年度厚生労働大臣表彰受賞(現代の名工)　平成25年度秋の褒章(黄綬褒章)受章**
龍野　庄作	畳工	22	(有)龍野畳商会	毎日一般家庭用座敷畳の製作に従事。製作に難易度の高い技術が要求される有職畳(寺院仏閣で使われる特殊な道具畳)と縁無薄畳の製作技能は，業界の第一人者の一人といわれるほどの優れた技術を有している。また，若い技術者に教授し，伝統芸能の伝承・普及に尽力している。
多賀　進	和菓子製造工	22	(株)平安堂梅坪	和菓子製造全般(茶会席用上生菓子，各種季節の手作り菓子，蒸し菓子，焼菓子，干菓子)にわたって卓越した技能を有しており，社外からも高く評価されている。また，料理学園，高校，大学，公民館において講師として活動し，和菓子作りの普及に多大な貢献をしている。
岡嵜　隆二	宮大工	23	(株)岡嵜寺社工務店	寺社建築の再建工事においては，手間を惜しむことなく良材の選定を行い，伝統的技法をもって，失われた寺社の建築物を新たに建立する技能に優れている。また，県内幾多の歴史的建造物や重要文化財，被爆建物の修復に携わり，地域社会に貢献してきた。**平成24年度厚生労働大臣表彰受賞(現代の名工)　平成26年度秋の褒章(黄綬褒章)受章**
奥迫　義則	アーク溶接工	23	三菱重工業(株) 機械・鉄構事業本部 機械事業部	溶接作業の中で最も難易度が高いとされる「全姿勢による完全溶け込み溶接」において，港湾荷役用クレーンや製鉄所において溶鋼・溶銑などを搬送するレードルクレーンの製造に関し高度な技術を有する。**平成25年度厚生労働大臣表彰受賞(現代の名工)　平成27年度秋の褒章(黄綬褒章)受章**
久保田　修示	手込造形工	23	日鋼マテリアル(株)	フラン砂クローズドシステム導入時期にフラン砂の改善を行い，鋳物の品質向上，作業能率の向上を達成した。また，模型の構造，造型要領，鋳込み要領を指示する技術要領書であり，品質，コストを決定する重要な要領図である鋳造法案図の改善に取り組み，品質向上及びコスト低減に取り組んだ。
齋藤　薫	自動車板金工	23	マツダ(株)	自動車のボディ製造のミグ溶接において，薄板に発生した溶接ひずみをて仕上げによって12/1000mm以内に継ぎ目を感じさせない仕上げる技能に優れている。また，社内の卓越技能者養成コースにおいて継承者の育成に尽力している。**平成24年度厚生労働大臣表彰受賞(現代の名工)　平成26年度秋の褒章(黄綬褒章)受章**

氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
平　暉重	清酒製造工	23	㈱醉心山根本店	酒造における全ての工程（洗米，浸漬，蒸米，麹つくり，酛造り，醪，醗酵，仕込み，圧搾，濾過，貯蔵）を修得している。また，洗米工程・麹つくり等において機械化を推進し，生産性の向上に貢献してきた。製造工程の改良等作業の合理化，機械化を推進してきた。現場で自らの技能を伝承する等，後進指導育成にも積極的に取り組んでいる。
寺本　末雄	旋盤工	23	（株）日本製鋼所 広島製作所	スリーブ，プランジャー等の精密油圧部品製造に関わる旋盤加工について卓越した技能を持ち，開発製品の試作・新製品の加工を担当して新技術を確立した。また，ピストンロッド旋削仕上げ技術を確立したことで，大幅に工程短縮が図れた。
椋田　次郎	表具師	23	むくだ内装表具店	昭和43年に襖製造の下張りに関して「張り合わせ胴張り紙（2重胴張り紙）」を考案した。考案した「張り合わせ胴張り紙」はハトロン紙とハンプ紙を漉き合わせた紙であり，作業工程の短縮を達成した。
吉田　稔三	電気配線工事作業者	23	(株)中電工	電気工事作業者として長年従事。特に配線・配管工事について，高低圧ケーブル配線・接続・端末処理，金属管工事，合成樹皮管工事，可とう電線管工事に優れた技能を有している。
尾崎　武則	中華料理調理人	24	団欒亭一	中国料理に長年従事し，中国料理の数多くの調理技術を有している。
清水　潔	理容師	24	(有)クラウン・エリート	頭髪の刈り込み技術を確立し，はさみを一定時間同じ速度で開閉する技術を日々の訓練から生み出し，現在の刈り込みスタイルは，その技能が基礎となっており，標準化されている。
竹下　徹	旋盤工	24	株式会社IHI 航空宇宙事業本部呉第二工場	航空エンジンの最重要部品であるメインシャフトの製造に長年従事。NC旋盤では加工しきれない高精度で難易度の高い切削を汎用旋盤において匠の技で加工できる技能を有している。**平成25年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成27年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
徳永　泰之	フライス盤工	24	三菱重工（株） 機械・鉄構事業本部 機械事業部	ハウジングの機械加工において卓越した知識と技能を有している。顧客先の要求仕様によっては製鉄機械自体の大きさが異なるが，長年の経験とずば抜けた知識による瞬時の的確な判断・指示・指導により，ハイグレードな機械加工品質を維持している。
中垣　雅弘	機械部品組立工	24	三菱重工業（株） 機械・鉄構事業本部 先端機器事業推進部	加速器製品の製造に長年従事して培った知識・技能を有しており，ろう材の裁断・セットは0.5mm，セルの組立は数十μmの精度で行うことができる。また，1m当たり0.1mm以内の厳しい直線度を確保しながら精度の高い加速器組立を行うことができる。**平成25年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成27年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
中原　月男	西洋料理調理人	24	(株)リーベリア	洋食調理に長年従事し培った知識・技能を有しており，特に冷製料理は，世界料理オリンピックに出場するなど数々の国際大会に出展し食育，日本の食文化の発展向上に努めている。

氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
西原　弘光	鋳込工	24	マツダ（株）	自動車製造における素材領域において鋳造作業に長年従事。内製化による消耗部品の形状，素材重量を算出し，歩留まりを考慮した方案決定，さらに寿命を延長させる改善と高品質な鋳物をつくる技能及び生産設備のロスを顕在化し不具合箇所の調査・分析・改善ができる技能を有している。**平成25年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成27年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
岩井　紀行	表具師	25	岩井内装	伝統的な表装技術を習得し，技能の普及発展に努めた。広島北部内装表具協議会を発足させ，表具業の経営者が技能を伝え合う場を設け，一級技能士として技術向上に寄与し，業界を牽引した。
岡本　敏博	工具類製造工	25	ツボサン（株）	ヤスリ製造の重要工程である目立て工程に長年従事し，技能五輪で使用される専用のヤスリの企画・開発・製造に深く携わってきた。また，不良となってしまった製品の改善を行うスキルや品質改善の糸口を明示することにより高品質の製品の製造を促すスキルを活かし，若い技能者に指導を行っている。
田川　幸二	配電線架線工	25	(株)中電工	活線作業用器具の技能に熟練し，活線作業用器具の開発及びその器具を使用した工法を開発し，その技能・技術は現場において標準化され，広く使用されている。配電設備の停電を伴わない工事の機材及び工法の開発に従事し，その工法は現場において標準化され幅広く使用されている。**平成27年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成29年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
野口　憲雄	金属手仕上工	25	マツダ（株）	難易度の高い計上仕上げを短時間で10μ以内に仕上げることができる。また表面がの硬化膜がはがれた際の表面処理の種類に対応した溶接ができ溶接部の継ぎ目も手で判断できる技能がある。新人社員教育，中堅作業者教育等，個人の実力に応じた指導を行っている。
米花　俊明	畳工	25	米花畳店	寺社仏閣に使われる特殊道具畳（有職畳）の製作において優れた技能を有し，また，拝敷・二畳台・茶室円型二畳のような高い技能で作られた作品が専門誌に取り上げられ全国同業者の尊敬を集めるところとなった。主席技能検定委員・中央技能検定委員・技能グランプリ競技委員を務め，様々な後進技能者の育成に関与されている。**平成26年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成28年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
来山　淳平	い草製品製造工	26	広島県藺業協会	「びんご畳表」の代名詞と称される「中継畳表」の第一人者の指導を受け後継者として公認を受けた。日本の足踏型手織中継表職人第一人者である。徳島県開催の「麻のフェスティバル」や，県立博物館での出前授業実演，近域の小中高等学校への出前授業等を継続して行い，中継畳表の普及に努めている。**平成27年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成29年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**

氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
笹田　實	セメント焼成工	26	山陽白色セメント㈱	セメントの原料を高温加熱する工程において火力の調整と高温でのクリンカ生成を制御する高い技能を有し，また，ホワイトセメントの製造方法を熟知した国内でも少ない製造工の一人である。安定作業基準部会長として15年間の無災害継続に寄与してきた。
清水　充	配電・制御装置修理工	26	西川ゴム工業㈱ 吉田工場	設備保全担当者として，工場のユーティリティー関係をはじめ個々の設備のトラブル対応，メンテナンスに優れた知識，技能をもって業務を行っている。
藤村　敦志	冷間圧延工	26	独立行政法人 造幣局広島支局	圧延作業工程において圧延板の厚さを1/1000㎜単位で制御する必要があり，その技能に精通している。圧延板製造工程一局集約と二交替制勤務導入の際，設備の改良に着手し貨幣製造計画を達成させた。**平成28年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）**
松本　雅志	数値制御金属工作機械工	26	三菱重工業（株） 三原製作所	印刷シリンダー加工において2mの加工に対して許容誤差0.1㎜の加工を技能でカバーできる。また，螺旋溝加工の技能に長け，工具改善により加工時間を短縮させ経費削減効果を創出した。**平成27年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）　平成29年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
森田　充泰	機械修理工	26	JFEスチール㈱ 西日本製鉄所 （福山地区）	世界最高水準の技術を開発している冷間圧延設備の管理・改善業務に携わり製鉄業界の設備管理技術向上に多大なる貢献を果たした。リンガーロールの寿命延長に関する改善・改造方法を確立し高品質製品の安定供給に貢献した。**平成27年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工） 平成29年度秋の褒章（黄綬褒章）受章**
大籠　茂利	金属材料原料工	27	JFEスチール㈱ 西日本製鉄所 （福山地区）	焼結鉱製造技能及び焼結プロセスの設備改善に優れた技能を有しており，高品質焼結鉱の製造基準を確立するなど，焼結鉱の製造や焼結製造プロセスの設備改善において，業界全体にきわめて大きく貢献した。
谷口　宜伸	建築板金工	27	谷口鈑金有限会社	日本の社寺建築における板金技法に優れ，そこから独自に開発した今までにない新しい建築物の装飾品として，銅製の昆虫や植物を製作する技能を有する。 その作品は，銅の持つ安らぎや癒しを世間に広めるとともに，建築板金工の認知度向上に貢献している。
豊田　保	旋盤工	27	株式会社IHI 航空宇宙事業本部呉第二工場	航空エンジンの重要部品の製造に長年従事し，チタン合金，ニッケル合金などの超難削材を，薄物，長物，複雑形状に切削する技能を有している。 航空エンジン部品の工事立上げに際して多くの治工具を考案するなど，近年の民間航空エンジンビジネスの成長を支えた。

氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
山中　修	形鋼圧延工	27	JFEスチール㈱ 西日本製鉄所 （福山地区）	形鋼圧延の高能率化及びレール・造船用形鋼の寸法精度・形状精度の高精度化等において優れた技術を有し，形状用制御ローラーを圧延材に追随させる製造技術の開発等により，造船用形鋼の高品質化に貢献した。また，レールの熱処理設備改造及び冷却条件等を確立し，世界最高レベルの高強度レールの安定製造を可能とした。
吉田　直和	電気機械器具保守工	27	独立行政法人 造幣局広島支局	貨幣製造業務での地金を溶解し圧延板を製造する溶解圧延工程において，各設備の定期点検の保守を正確かつ迅速に行う優れた技能を有している。 この技能を用いた数多くの独創的な設備改善により，貨幣の安定供給に貢献した。**平成28年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）**
吉村　明彦	配電・制御装置修理工	27	西川ゴム工業㈱ 三原工場	設備保全担当者として，工場のユーティリティ関係をはじめ，生産設備のトラブル対応に優れた技能を持ちっている。 ウェザーストリップ（自動車用ゴム製シール）製品製造過程において，工程のロボット化やセルナビゲーションシステムの開発により生産能力を向上させた。
川上　真一	機械修理工	28	JFEスチール㈱ 西日本製鉄所 （福山地区）	溶接管及び薄板製造ラインの機械保全に従事し，能力拡大・品質向上の様々な課題に対し改善を進め，複数の特許登録がなされている。その技能を共通的基準書として体系化する等，後進技能者への指導・育成に尽力している。**平成29年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）**
川口　典俊	金属製品計数検査工	28	独立行政法人 造幣局広島支局	適正な品質の貨幣を封入・封緘する検査作業において，貨幣検査機の判定精度の改善や，自動封入封緘装置の袋掴み方法の改善などを行った。1/100㎜単位で行う計数機の難しい調整を貨種ごとに的確に行い，その技能は群を抜いている。
川野　隆史	味そ製造工	28	株式会社ますやみそ	「圧力酵素分解装置」を用いて，食塩を使用せず，短期間で味そを製造する技能を生み出した。また，乾燥状態でなければ安定しない「難消化性デキストリン」の効果が「生みそ」であっても低下しない製法を生み出し，実用新案登録された。
幸田　康夫	表具師	28	寺田内装表具店	寺院等の表装・表具を多く手掛け，業界への貢献，優れた表装技術は折り紙つきである。積極的・継続的に後進の指導・育成に取り組み，現在も技能検定表装職種受検のための指導を行っている。**平成30年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）**
大尾　武壽	数値制御金属工作機械工	28	株式会社IHI 航空宇宙事業本部呉第二工場	航空エンジンのディスク部品の切削について，豊富な経験と確かな知識をもって安定した品質を確保する技術と技能を有している。 ディスク，シャフト部品など回転部品の孔明け，ミーリング加工工程を試作段階から量産できる段階まで創り込むなど，近年の航空エンジンビジネスの大きな成長を支えてきた。

氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
永井　孝彦	数値制御金属工作機械工	28	三菱重工業㈱ 三原製作所	オフセット印刷輪転機の折り機ロールや，オフセット枚葉印刷機の反転ロールの門型マシニングセンター加工において，高精度部品加工を要求される加工技能を有している。また工具改善や班員の考案改善を推進し，生産効率の増進，安全確保に寄与した。
大畑　充宏	板金工	29	マツダ（株）	技能五輪板金職種の選手として，全国大会で第1位，国際大会で銀メダルの功績を遺した。特に手板金加工作業において，手のひらで銅版表面をさすり，極微小な凹凸・ひずみを瞬時に感じ取り良否の判定ができる技能や，成形加工において様々な工具を自在に使い分け，いろいろな部位の形状を短時間で成形できる技能に優れている。**平成30年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）**
金川　和久	金属熱処理工	29	株式会社ナガト	コイルと部品及び冷却装置との相対位置を一定とする「治具一体型コイル」を作製し，段替え誤差の低減を図った。高周波焼入コイルの設計，作製処理条件設定及び製造経験を生かした作業者目線での品質保証ができる技術は，卓越している。
寺澤　啓毅	機械修理工	29	独立行政法人 造幣局広島支局	貨幣製造設備の保全業務に従事し，コイル検査作業時における溶接センサーの誤感知をゼロにする取組や，危険体感施設（安全道場）の設立など数多くの業務改善を行い，さらに必要な部品や治具を自らが設計・製作するなど，純正画一な貨幣の安定的な供給に大いに貢献している。
徳岡　秋雄	宮大工	29	有限会社徳岡工務店	宮大工として数多くの寺社保存・再建・改修工事に携わっており，県内外で約130件の建築に関わった。伝統的な寺社建築の反り上がった軒，屋根などの複雑な納まりを処理する際に欠くことのできない規矩術（きくじゅつ）の名手で，県内の古建築修理に活かしている。
深井　トモ子	和服仕立職	29	株式会社勝矢和裁	和服仕立職・修理職に長年従事し，技能グランプリの和裁部門で金メダルを獲得した。また車いす使用の方が着用しやすい二部式振袖や，洋装の「シャーリング」をウエストに使用した二部式着物など，いろいろな「きもの」の改良を考案している。**平成30年度厚生労働大臣表彰受賞（現代の名工）**
山室　達也	冷間圧延工	29	JFEスチール㈱ 西日本製鉄所 （福山地区）	薄板酸洗・圧延工程の操業に長年従事し，特に操業改善・設備改善の技能に優れている。能力拡大・品質向上・環境改善の様々な課題に対し改善を実施し，酸洗ラインにおける鋼帯の表面欠陥検出装置の開発など，4件の特許が登録されている。
幡歩　博正	研ま盤工	30	株式会社ミツトヨ広島事業所	精密測定機器の製造に従事し，門型平面研削盤のガイド取付面を，ラップ作業によりμm単位で真直精度の要求精度を満たすなどにより製品の合格率飛躍的に向上させる高精度研削加工技能を有している。

氏名	職種	表彰年度	所属	技能功績の概要
筏津　敏雄	金属塗装工	30	マツダ株式会社	自動車ボディー外板表面の塗装吹付作業で，マイクロメートルレベルの均一な膜厚になるように塗膜の変化を見極めながら吹付する技能や，塗装表面の艶や肌の状態などから良否を見極める技能を有している。 技能五輪の塗装職種において，国内大会，国際大会で多数のメダルリストを育成している。国際大会では競技の課題作成や審査等に携わっている。
上森　一成	数値制御金属工作機械工	30	(株)IHI航空宇宙事業本部 呉第二工場	超難削材の合金が多く用いられる航空エンジン部品製造について，開発・試作段階から量産段階まで行える機械加工の第一人者である。形状が複雑で，製品の剛性が低いなど難しい要素が多いフレームケーシング部品においては，豊富な経験と確かな知識に基づき、最適な加工条件，加工方法を導き出し，安定した品質を確保する技術、技能を有している。
小堀　浩士	中華料理調理人	30	東洋観光株式会社ひろしま国際ホテル	食材と調味料を専用袋に入れる「真空調理法」を中国料理調理の伝統的技法に取り入れるための特別レシピを仕上げるとともに，細胞破壊を減少させる冷凍法「プロトン凍結技術」を解凍時の「とろみ」を再現させて実用化するなど，自身の経験を基に，新たな技術を中国料理調理に応用する技術，技能を有している。
南場　清	厚板制御保全工	30	JFEスチール株式会社西日本製鉄所	厚板工場の電気・計装設備の管理に携わり，厚板製造ラインにおけるポンプの吐出圧測定による異常検出技術の確立など，3件の特許・実用新案登録を含む技術開発を行うなど，安定的な設備維持管理の仕組みづくりや，製造能力拡大・品質向上のための知識と技能を有している。
矢野　裕次	金属熱処理工	30	JFEスチール株式会社西日本製鉄所	薄板連続焼鈍工程の操業に従事し，安全・生産・品質・コストの観点から自らの知識・技能を基に，高精度な引張強度を担保するための製造条件（焼き入れ温度，ライン速度，成分等）の最適値を確立するなど，3つの特許を含む多数のライン稼働の改善案を実行してきている。
幸田　恒弘	表具師	30	有限会社コウダ	鉄筋コンクリート建造物のコンクリート下地に直接クロス(壁装)を施工する，現在の標準工法になっている直貼り工法において，液状セメントによる下地調整をすることを考案するなど，直貼り工法の開発・普及に努め、数多くの実績を残している。